

奈弓連だより

通巻 173号

平成 28 年 7 月号

発行 奈良県弓道連盟

会長 西中 正

編集担当 土谷尚敬 野尻賢司

奈良県県民体育大会 市郡対抗戦

団体 男子 香芝市、女子 橿原市

個人 男子 宮島裕也選手、女子 長濱有美選手が優勝

第 6 7 回奈良県県民体育大会が 7 月 3 日(日)に橿原公苑弓道場で開催されました。結果は次の通りです。

市郡対抗戦 団体競技

成年男子の部

| | | |
|---------|---------|---------|
| 1位 香芝市 | 2位 橿原市 | 3位 吉野郡 |
| 監督 竹村邦夫 | 監督 衛藤博史 | 監督 新子紘司 |
| 1 辻本元威 | 1 綿松昭寛 | 1 新子紘司 |
| 2 岡雅佳 | 2 原田祐介 | 2 裏田高寛 |
| 3 宮島裕也 | 3 長濱正伸 | 3 新子修平 |

成年女子の部

| | | |
|---------|---------|---------|
| 1位 橿原市 | 2位 奈良市 | 3位 桜井市 |
| 監督 榎田容子 | 監督 明瀬綾子 | 監督 明崎静代 |
| 1 東中千佳 | 1 松澤和実 | 1 吉岡瑞紀 |
| 2 原田温美 | 2 西田ゆり | 2 網本裕美子 |
| 3 長濱有美 | 3 平井撰子 | 3 明崎静代 |

個人競技

成年男子の部

| | |
|---------------|---------------|
| 1位 宮島裕也 (香芝市) | 1位 長濱有美 (橿原市) |
| 2位 新子修平 (吉野郡) | 2位 明崎静代 (桜井市) |
| 3位 長濱正伸 (橿原市) | 3位 原田温美 (橿原市) |

成年女子の部

| | |
|---------------|---------------|
| 1位 長濱有美 (橿原市) | 1位 長濱有美 (橿原市) |
| 2位 明崎静代 (桜井市) | 2位 明崎静代 (桜井市) |
| 3位 原田温美 (橿原市) | 3位 原田温美 (橿原市) |

公開競技

成年男子の部

| | |
|----------------|---------------|
| 1位 桧尾涼 (奈良市) | 1位 前川和世 (橿原市) |
| 2位 前川彰吾 (橿原市) | 2位 大町幸子 (生駒市) |
| 3位 角田圭一郎 (橿原市) | 3位 山下常子 (奈良市) |

成年女子の部

| | |
|---------------|---------------|
| 1位 前川和世 (橿原市) | 1位 前川和世 (橿原市) |
| 2位 大町幸子 (生駒市) | 2位 大町幸子 (生駒市) |
| 3位 山下常子 (奈良市) | 3位 山下常子 (奈良市) |

熟年の部

| | |
|--------------|-------------|
| 1位 上田康夫(五條) | 2位 西中正 (五條) |
| 3位 島岡清 (桜井市) | |

西田ゆり (競技部)

熊本地震義援金へのご協力 ありがとうございました

6月末まで橿原公苑弓道場等に熊本地震義援金箱を設置していましたが、皆様から寄付して頂いた義援金総額は27,181円となりました。ご協力、ありがとうございます。この義援金は全日本弓道連盟経由、全九州弓道連盟連合に寄付されます。小林保彦(財務部)

国民体育大会・少年の部県最終選考会

第 71 回国民体育大会・少年の部県最終選考会が 6 月 19 日(日)橿原公苑弓道場・庭球場で開催され、次の選手が選ばれました。

男子の候補選手

| | |
|--------|--------|
| 和多田 堯矩 | 平城高校 |
| 森脇 尚哉 | 平城高校 |
| 山田 拓磨 | 橿原高校 |
| 宮本 祐暉 | 橿原高校 |
| 池田 慶希 | 高田商業高校 |



喜びの男子候補選手。右から和多田・森脇・山田・宮本・池田の各選手。

女子の候補選手

| | |
|--------|--------------|
| 高谷 果歩 | 奈良北高校 |
| 横前 茉奈美 | 郡山高校 |
| 水内 野々華 | 郡山高校 |
| 荒井 優花 | 高田商業高校 |
| 西 翠 | 高田商業高校 (高体連) |



喜びの女子候補選手。右から高谷・横前・水内・荒井の各選手。西選手は修学旅行のために写っていません。

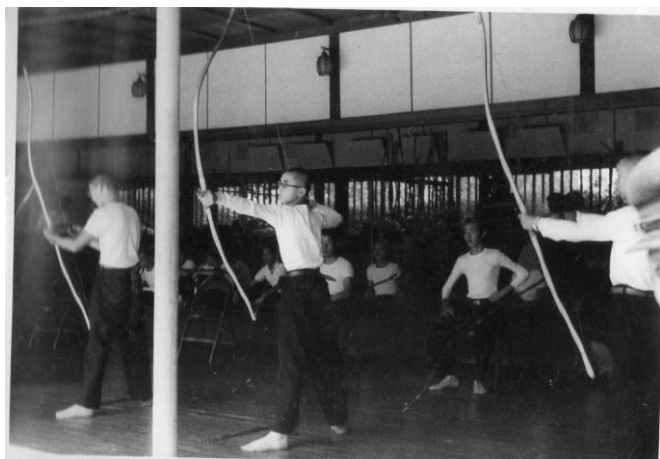
弓道を始めた頃の思い出

奈良県弓道連盟名誉会長 範士九段 吉本 清信

2年生の先輩の指導のもと、初日にいきなり、巻き藁を引く

高校に入学して、5月の連休の前後に、弓道部の門をたたきました。同級生では、少し遅れての入り部でした。いろいろと、注意はしていただいたのですが、2年生の先輩の指導のもと、初日にいきなり、巻き藁を引かせてもらったように思います。

中学時代から、ヤギを飼っていて、乳しぼりが私の仕事でした。暗くなるまでには、帰って乳を搾らなくてはなりません。当時、関西本線は郡山から、奈良までは、一時間に一本しか汽車はなく、17時10分頃の汽車に乗らなければならず、練習も遅れがちでした。夏休みもそんなに練習することなく、2学期が始まると、同級生は、昇段試験を受けるといふ。自分には、そんなことも知らず、秋の審査は受けませんでした。でも、秋の高校総体に出してもらい、デビュー戦は12射1中でした。



高校1年の時、秋の高校総体に出場。残念ながら結果は12射1中でした。真ん中の眼鏡をかけている射手が私、その後の射手は奈良支部所属の仲井貞夫さんです。

当時の奈良高校の弓道場は、夜間照明はなく日が暮れば、練習は終わり

秋からは、気持ちを入れ替えて、ヤギも処分して、毎日きちんと練習するようになりました。当時の奈良高校の弓道場は、屋根があるものの、夜間照明はありませんでした。日が暮れば、練習は終わりです、でも、屋根があるだけでも、恵まれた環境でした。それから、一時間早い汽車で、登校して、

今でいう朝練を始めました。冬には、半矢は出るようになりました。4月の春の橿原体育文化祭で、2位になりました。

高校2年 秋の近畿大会では12射皆中で個人優勝を果たす

そのころから、横手で行われる、インターハイが大きな目標で、毎日の練習に熱が入ったものです。当時奈良県には、弓道部のある学校は少なく、奈良高校・畝傍高校・高田商業・桜井高校・新生の郡山高校と5校しかありませんでした。男女2校ずつが出場できました。迎えた6月、インターハイ予選、梅雨時、雨の中、桜井高校でテントの中での試合でした。結果は8射0中で予選敗退。この夜は、眠られませんでした。この時の悔しさが、今の自分を作ったと思っています。

以来、朝練はもちろん、夏休みには、自転車で30分かけて、毎日練習に通いました。

その年の秋の近畿大会では12射皆中で個人優勝、団体3位でした。

これが、私の高校時代の大きな思い出です。



高校2年の時 秋の近畿大会に出場。12射皆中で個人優勝、団体3位と好成績を残すことができました。

近畿指導者育成講習会に参加して 緊張感のなか、新鮮な気持ちで受講

平成 28 年度近畿指導者育成講習会が主任講師：宇佐美義光先生、講師：鈴木康弘先生にて、6月18～19日に奈良市弓道場において開催されました。奈良県から東中千佳さん、松村由喜子さん、矢野有吾さん、衛藤博史さん、揚田よう子さんと私の6人で参加させていただきました。

指導者育成となっているので少し重たさとプレッシャーを感じながら、しかし支部の指導者として少しでも成長できればという思いを持ちつつ2日間の講習を終えました。近畿各県からの参加ということで、例年県内で行っている称号者研修会とは違った雰囲気と緊張感があり、新鮮な気持ちで受講できました。また今まで県内の講習会で言われたことがないような事も聞く事もあり、貴重な経験をさせていただきました。

講習会の中で言われていたように、とにかく指導されたことは試してみても自分に合うか合わないかを判断していけばよいということ、そしてヒントをもらって自分で工夫すること、また、同じ本を読んでも自分の成長段階である時分からなかった事でも、再度読むことで理解度が変わってくるので、何度も読むことに意味があることなど、再確認するとともに、最近本を読んでないなと反省しました。いつも何気なく行って



宇佐美義光先生の説明を熱心に聞き入る受講生たち
射技指導を受ける揚田受講生

いる動作の意味を知ることの大切さも強調されました。これからも今回参加した皆さんと一緒に成長できればと思っています。

また、この講習会中見守っていただきました、西中会長、阪中理事長、県連の方々、そして、講習会準備等大変お世話になりました奈良支部の皆様にお礼申し上げます。ありがとうございました。

藤本伸泰

布目弓道大会

一般の部 林秀子選手、弓道教室の部 吉本 凜香選手が優勝

6月18日(土)布目弓道場英明館にて、晴天のもと、第22回布目弓道大会が行われました。参加者は、近畿地区指導者育成講習会が奈良市で行われたこともあって、例年よりも少なく、一般の部86名、弓道教室の部3名でした。結果は次の通りです。

| | | |
|--------|--------|-------|
| 技能優秀の部 | 技能最優秀賞 | 林 秀子 |
| | 技能優秀賞 | 前川なつき |
| | 技能優秀賞 | 三浦 崇道 |

一般の部

優勝 林 秀子
2位 白井 礼子
3位 小野 温美

弓道教室の部

優勝 吉本 凜香
2位 乾 志帆
3位 乾 千尋
片山万貴(布目)

布目道場の恒例の塚整備

力強い矢をやさしく受け止める塚をめざして

今年も布目弓道大会の開催に辺り、布目道場の恒例の塚整備を行いました。梅雨時期なので雨を避けるべく、開催日の2週間前には行います。

シャープ弓道部の協力を仰ぎ、総勢8名で行う作業は、まずは塚全てを崩し、オガ屑を添加しひたすらかき混ぜ均一な土作りから始まります。均一な土が出来上がると、水を含ませながらさらにかき混ぜる工程は、水を含んだ分、土が重くなり重労働で熱中症にならない様、交代しながらかき混ぜる作業は、本当に大変でした。練りあげた土を、かき上げながら塚の形に整える作業は、力任せにかき上げて形を整えようとすると、総崩れを起こし再度やり直しとなってしまいます。優しく、しっかりと整えるにもコツがあり、コテ使いにも技術が必要と痛感しました。

布目弓道場の塚の特徴は、サラサラな砂で形成され維持が難しいと感じます。乾燥すれば型崩れを起こす為、こまめな水打ちとコテで整える必要があります。毎年布目の塚を管理担当されておられる坂口氏指導の下、塚の形を整えるべく角度や上部の角を入念に確認し、最後に試射を行いました。吉本清信範士九段の矢は長く、袖摺節から本矧辺りで的に止まる柔らかさ

の塚を調整し、箒で掃き目を付けて、完成となりました。



皆さんの協力のもと、美しく出来上がった布目道場の塚

大会当日まで塚の状態が安定しているか不安があり、定期的に確認しながら水打ちや修正をして、無事当日を迎える事が出来ました。大会前日には、テント張りや草刈りなど迎え入れる準備を行い、雨天時の想定も考えて、あらゆる準備をしなければならない大変さを思い、晴れる事を祈るばかりでした。皆さんの協力のもと、美しく出来上がった塚は、初級から称号者の全ての方が的を通して目に入ります。力強い矢をやさしく受け止める布目の塚を体感して頂ければ幸いです。

片山万貴(布目)

大和郡山市弓道協会6月例会を開催

6月19日(日)小雨が降るあいにくのお天気でしたが、蒸し暑くなく過ごしやすい気候の中、21名の参加で6月の例会(初級者向け)が開催されました。赤松理事長の先導で拝礼の後、矢渡が行われ緊張感溢れる中、射手小林さんの演武は気迫が感じられ見事束中、第一介添の斎藤さん(二介は経験済み)、第二介添の江浦さんは共に初めてとは思えないほど息の合った所作で感心いたしました。続いて、参加者全員の一手行射が行われた後、基本動作、矢の処理を学びました。矢の処理では遊田さんの模範演武(弦切れ・筈こぼれ)があり、7月に受審される方を中心に、色々な状況での実践が行われ、質問が飛び交っておりまし



2002.9.17 創刊

た。矢の形は様々ですが、全体的な心がけとして慌て取り乱す事なく、手順に従って速やかに処置を行い、周りの人に恐縮の意を表すなど、臨機応変に間延びしないよう対応する事が大切だと指導いただきました。

閉会式で赤松理事長が、日頃から熱心に練習しておられる初級者の方の上達ぶりに感心したことや、教室を卒業されて初めて参加された方、7月に審査を受けられる方などが一生懸命メモをとりながら取り組んでおりましたが、メモしたことで終わらず一人で出来ることは自宅で練習し、道場では周りと呼呼吸や動作を合わず練習をしていただけたらと締めくくられました。

泉原千恵子(郡山)

(大和郡山市弓道協会だより から転載)

奈良県教職員弓道大会

男子 土谷尚敬選手 女子 明崎静代選手が優勝

平成28年度奈良県教職員弓道大会が7月2日 橿原公苑弓道場を会場に開催されました。暑さ厳しい中ではありましたが風を感じる事ができ、楽しく引くことができました。

参加者数は全体で14名と僅かな数字ですが、年々参加者の数が増えています。一手坐射を5回繰り返した中数合計で順位を競いました。

男子の部では前川彰吾選手と土谷尚敬選手が同中となり、射詰競射3本目で土谷選手が1位、前川選手が2位、3位には遠近により平木一史選手が決まりました。女子の部では射詰競射により、明崎静代選手が1位、2位には峯川真由美選手、3位には小西徳子選手となりました。なお、大会終了後、県教職員連盟の総会が開催され、会計報告、行事予定、近畿教職員の規約説明等を行い、終了しました。

土谷尚敬

7月30日(土)の練習会(遠的)は中止します

7月30日(土)~31日(日)に強化部で綾部合宿を実施します。そのため、7月30日(土)は連盟練習会になっていますが、強化部として参加することができないので遠的練習会は中止とします。なお、近的練習は17:00まで可能です

奈良県弓道連盟

編 | 集 | 後 | 記

布目弓道場を訪問したことのある人は塚の美しさに気付かれたことと思います。「水を含んだ分、土が重くなり重労働で熱中症にならない様」気を使いながらの塚整備だったとの記事を読み、布目道場で弓を引く時はそのような努力にまず感謝をして、始めようと思いました。

編集担当 野尻賢司

奈弓連だより(P4)

2016.7.20 発行

